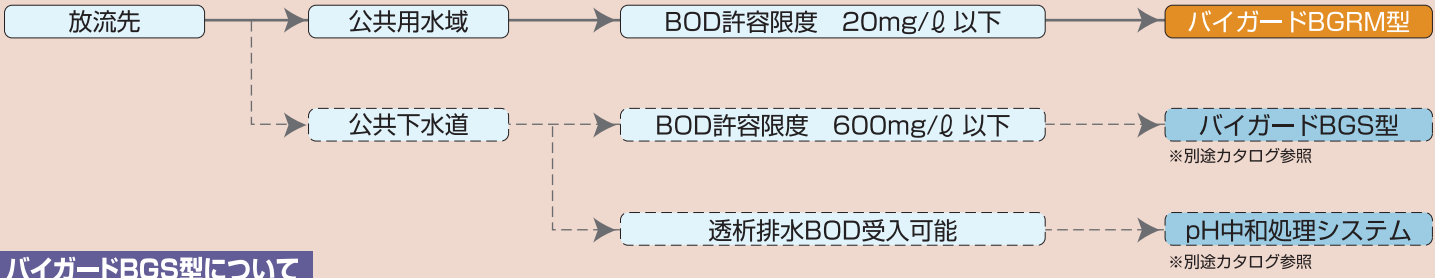


放流先による装置の選定



バイガードBGS型について

処理方式：PUF流動床生物処理方式

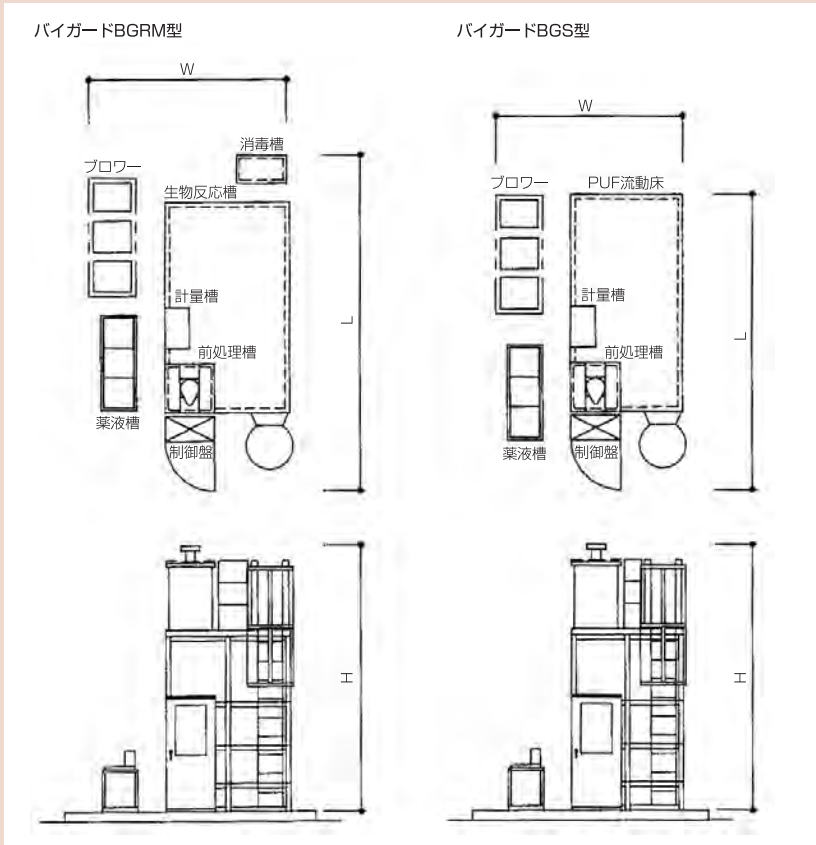


■仕様

型 式	BGRM-10	BGRM-20	BGRM-30	BGRM-40	BGRM-50	BGRM-60
処理能力	5m³/日	10m³/日	15m³/日	20m³/日	25m³/日	30m³/日
処理水質	BOD：20mg/ℓ 以下 pH：5.8～8.6					

型 式	BGS-10	BGS-20	BGS-30	BGS-40	BGS-50	BGS-60
処理能力	5m³/日	10m³/日	15m³/日	20m³/日	25m³/日	30m³/日
処理水質	BOD：600mg/ℓ 以下 pH：5～9					

■外形図



■寸法表

機 種 寸 法	BGRM-10	BGRM-20	BGRM-30	BGRM-40	BGRM-50	BGRM-60
W (mm)	3,400	3,700	4,000	4,100	4,400	4,500
L (mm)	4,600	5,000	5,800	6,500	6,700	7,700
H (mm)	4,000	4,100	4,300	4,400	4,400	4,500

機 種 寸 法	BGS-10	BGS-20	BGS-30	BGS-40	BGS-50	BGS-60
W (mm)	3,600	3,800	3,800	4,200	4,400	4,600
L (mm)	5,200	5,200	5,200	5,500	6,300	7,100
H (mm)	3,400	4,100	4,300	4,400	4,400	4,500

■規格機種設計条件

【使用透析液】重碳酸型有糖透析液（グルコース100mg/dℓ）

【透 析 回 数】2回／日

【消 毒 剤】次亜塩素酸ナトリウム

【酸 洗 浄 剤】酢酸

（注）● 排水量は、1床あたり500mℓ／分を基準に設計しているため、硬水軟化・活性炭吸着・RO各装置の排水は対象外とします。
● 透析使用薬品等が、設計基準と異なる場合は、ご相談下さい。

※仕様及びデザインは予告なしに変更する場合がありますので予めご了承ください。

株式会社エンバイシス

ホームページ <http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~env/>

本 社/〒670-0972 兵庫県姫路市手柄2丁目121番地 TEL.079-234-1804 FAX.079-233-0395

東京営業所/〒101-0061 東京都千代田区三崎町2丁目10番11号 写真製版会館4F TEL.03-5226-2571 FAX.03-5226-2574

神戸営業所/〒650-0022 神戸市中央区元町通3丁目17番8号 TOWA神戸元町ビル5F TEL.078-393-1154 FAX.078-393-1164

技術研究所・工場/〒671-2134 兵庫県姫路市夢前町菅生瀬923-2 TEL.079-335-3378 FAX.079-335-3141

ENVISYS
ENVIRONMENT SYSTEM

MF膜分離方式でより確かな公共用水域への

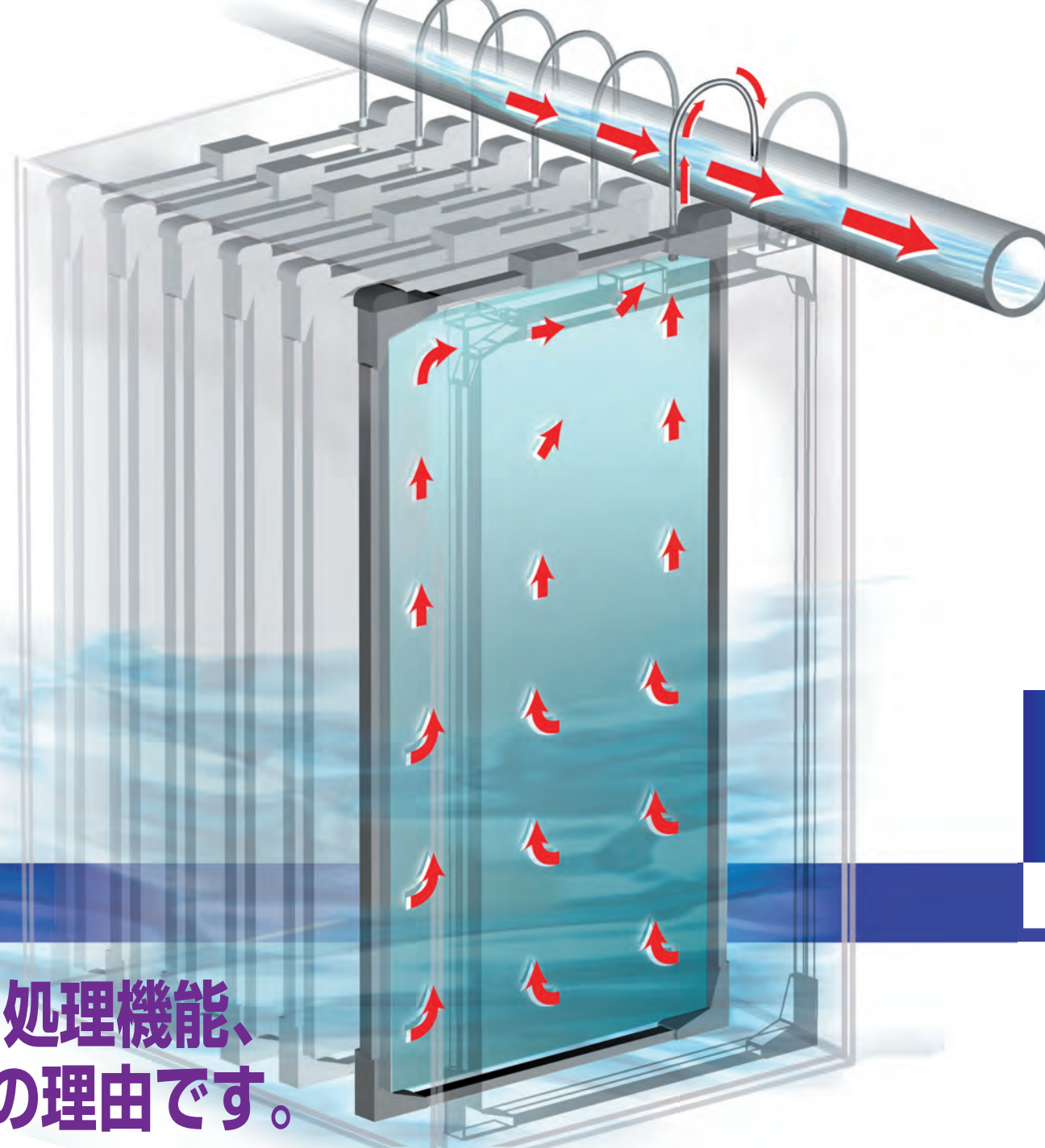
透析排水処理装置

バイガードBGRM型
SYSTEM

放流を可能にする高機能処理



株式会社エンバイシス



BGRM

シリーズ

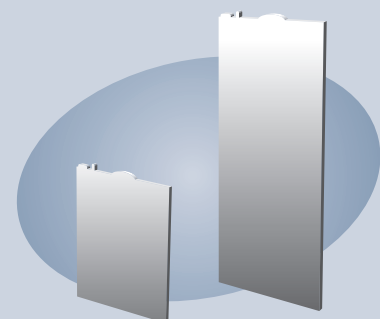
MF膜分離方式採用で群を抜く処理機能、信頼のシステムがトップシェアの理由です。

未処理のまま自然環境に放流すれば、悪影響を及ぼす人工透析排水。その処理に高機能かつ多様なシステムを提供してきたエンバイスから、公共用水域への放流を実現する新たなバイガードシステムが誕生しました。豊富な実績と最新の研究を基礎に、MF膜分離方式による安定した処理水実現及びORP制御による消毒剤の適確な除去等、さらにレベルアップした透析排水処理を実現します。また、管理も容易で設置スペースも小さい等、設置側の利便性も高度。優れた機能で環境保全に大きく貢献する先進のシステム、バイガード…人工透析排水処理装置のトップシェアを誇る、その理由がここにあります。

特長

MF膜分離方式により安定した処理水を実現。

生物反応槽の中で、活性汚泥と処理水をMF膜により精密ろ過することで、常に浮遊物がない、透視度の高い処理水を実現します。処理ムラがなく、安定性の高い処理が可能なので、公共用水域に放流する場合、地球・自然環境面でも大きな安心感があります。



ORP制御による消毒剤の適確な除去。(特許第2113754号)

有機汚濁物質の処理を目的とした生物処理に悪影響を及ぼすのが、排水に含まれる消毒剤です。この消毒剤を生物処理段階の前段で除去するのがORP（酸化・還元電位）制御です。薬注ポンプを適確にコントロールすることで、確実に消毒剤を除去します。

管理が容易で維持費も軽減。

処理水は膜分離方式によって得るため、活性汚泥の管理が容易なだけでなく、それに伴う余剰汚泥の引き抜き回数が削減され、余剰汚泥の処理費が大幅に軽減されます。

MF膜分離方式により沈殿槽不要でコンパクトに。

膜分離により、生物反応槽から直接処理水を得るので、一般的な活性汚泥法に必要な沈殿槽が不要です。また、生物反応槽に高濃度の活性汚泥を保持できるので、生物反応槽の容量も小さくてすみ、装置全体がコンパクトに。処理スペースが広く使えます。

ユニット化による小設置スペース。

中和還元槽、生物反応槽、薬液槽、放流槽等をユニット化する事により、装置のコンパクト化だけでなく設置スペースも小さくてすみます。

〈BGRMフローシート〉

